

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

天然着色料

神戸化成株式会社

食のおいしさを色で演出 この夏完成の新工場には 粉末ラインも新設

8月18日、神戸市灘区にある同社の本社隣接地に食品用天然着色料を製造する新工場が完成しました。衛生面に配慮したHACCP対応の工場内には複数の充填室、調合室が配置され、生産能力は従来の2倍に拡大します。最大の特徴は新たにスプレードライヤー（噴霧乾燥機）が導入されたことです。今までは作ることができなかった粉末タイプの着色料が、新たに商品ラインアップに加わることになります。「液体着色料の中には調合で変性してしまうものがあります。また、粉末は液体に比べ日持ちすることもメリットです」と村川勝社長。お菓子の味付けや色付けに使われるシーズニング向けなどに用途が広がっていきそうです。

同社は、天然着色料がいずれ合成着色料に取って替わることを見越して、1978年に村川社長の父、公男氏が創業しました。今では食品用着色料の95%を天然由来原料が占めるまでになってい

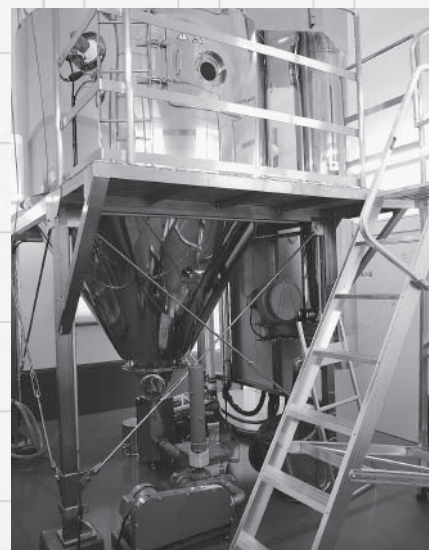
ます。一方で、厚生労働省の基準により天然着色料として使える原料は限られており、10数年来、新たな原料は認可されていない状況です。それだけに既存の原料への新たな機能の付加や用途開発が競われているのが現状。同社では研究開発機能を強化し、油性の原料を水溶性に変えるなどの研究開発に注力しています。

パームオイルから作る黄色の着色料もその成果の一つ。現在、コンビニエンスストアで販売されているサンドイッチの卵マヨネーズに具材の色を安定させるために使われており、トップシェアを誇ります。

「今後の課題は市場が頭打ちの国内でシェアを増やすことと海外市場の強化」と村川社長。新工場の稼働を機に、さらに積極的に国内外で着色料の提案を増やしていきます。



酒蔵の町並みに配慮した外観の新工場



新たに導入されたスプレードライヤー

◎神戸化成株式会社の
天然着色料

神戸化成株式会社 / 所在地: 神戸市灘区新在家南町4-4-15 / 代表取締役社長: 村川勝
事業内容: 食品用天然色素の製造および販売、食品添加物の調合・小分けおよび販売
TEL 078-882-5050 / URL <http://kobeche.co.jp/>

編集後記

「元気企業訪問」で取材した株式会社丸優。兵庫県の2013年度における野生鳥獣による農作物被害額は7億9400万円で、このうちシカによるものが約4割の3億327万円を占めているとのこと。シカ肉としての有効利用がさらに広がることを期待しています。

JUMP

2015年9月号 平成27年8月30日発行
発行人: 榎本輝彦 編集人: 角 正憲

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階

TEL 078-291-8526